

令和8年度庁議報告事項	
第6回庁議（2026年6月23日）	環境部環境課

【件名】

なかの気候区民会議の実施について

【要旨】

ゼロカーボンシティなかのの実現に向け、「なかの気候区民会議」を実施することとしたので、報告する。

1 目的

気候変動対策を着実に推進していくためには、より多くの区民が日常生活において継続的に環境行動を実践していくことが不可欠である。「気候市民会議」は、無作為抽出により選出された市民が議論を行い、理解促進や行動変容につなげる手法で、他の自治体において一定の効果を上げている。

区ではこの手法を採用し、地球温暖化の原因を「自分ごと」として認識し、行動につなげるため「なかの気候区民会議」（以下、「区民会議」という。）を実施する。

2 参加者募集数及び選定方法

（1）参加者募集数

50名程度

（2）選定方法

無作為抽出により選出した中学生以上の区民4千人に対して、区民会議参加募集案内を送付し、応募者の中から、年齢及び居住地域等が中野区の人口構成比に概ね沿うよう調整のうえ、参加者を選定する。

（3）募集期間

令和8年7月中旬 区民会議参加募集案内送付

8月末 募集締切

9月中 参加者確定

（4）参加奨励

参加者には、1回当たり3,000ナカペイポイントを進呈

3 区民会議実施概要

（1）日程

令和8年11月～令和9年2月 全4回（1回3時間程度）

（2）形式

専門家による講義、参加者ワークショップ

（3）講義・ワークショップにおける想定テーマ

・気候変動の基本的理解

- ・緩和策と適応策の事例紹介
- ・日々の暮らしの中の環境問題
- ・環境にやさしいライフスタイル提案 など

(4) 区民会議のまとめ

ワークショップにおいて議論された意見や提案をとりまとめ、最終回にはグループごとに発表する予定。

4 会議の成果

会議の成果は、「区民会議のまとめ」とともに、初回時点の意識と終了時点の意識の変化、ワークショップによる区民同士のネットワーク形成なども含まれると捉えている。こうしたプロセスについては、参加者アンケートや記録動画を分析し、今後の施策展開に活用していく。